

簡易取扱説明書 (計測前の粉塵計調整方法)

粉じん表示システム ダストモニタ SOK-D100

本取扱説明書は概要を説明しております。詳細については取扱説明書を参照して下さい。

測定準備(各種付属品に関しては付属品リストを参照ください。)

1. 本体と電源ケーブル(2極)を接続します。電源投入後、ダストモニタ本体正面にある「ログ取得間隔」ダイヤルをご希望の位置に合わせます。その後、一度電源を OFF



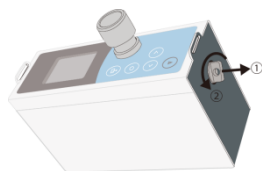
2. 本体と表示器を、表示器接続ケーブルで接続します。

3. ダストモニタ本体右上上面の吸気口キャップを閉め電源投入

※この際、ログ取得間隔を設けている為、記録は開始となります。



4. 粉じん計本体右側面にあるノブが「MEASURE」になっている事を確認しSTARTを押しBG測定を開始します。



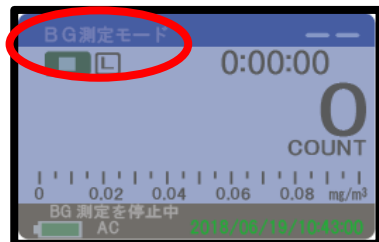
「MEASURE」の位置にします。

- 1: ノブを矢印①の方向に引きます。
- 2: 矢印②の方向へ回します。(手を放すとばねの力で自然に回ります)。

簡易取扱説明書 (計測前の粉塵計調整方法)

粉じん表示システム ダストモニタ SOK-D100

※この時液晶画面には「BG測定モード」と表示されます。



5. BG測定が完了すると液晶画面右上にBGと表示されます。



6. 粉じん計本体右側面にあるノブを「SENSI. ADJ.」
に合わせます。



「SENSIADJ.」の位置にします。

1: ノブを持ち、矢印①の方向に回します。

2: 矢印②の方向へ押し込みます。



※この際液晶画面には「SPAN測定モード」と表示されます。



簡易取扱説明書 (計測前の粉塵計調整方法)

粉じん表示システム ダストモニタ SOK-D100

7. STARTを押しSPAN測定を開始します。

60秒カウントダウン後、液晶画面右上のBG表示横に「SP」と表示されると測定完了です。



※標準散乱板値(S)に近い数値(±10カウント程度)になります。離れている場合は、SPAN測定を2回以上おこなってください。



※表示器側で「E06」が表示されますが、通信に問題はありません。

リセットキーを押すと改善されます。



8. 粉じん計本体右側面にあるノブを引き戻し、

「MEASURE」の位置にして、吸気口・排気口のキャップを外し、付属品のタッチチューブに付け替え測定準備完了です。

